

誰もが安心して暮らせる福祉の町づくり

# ちくぜん

第86号

2025.1.1

## 社会福祉協議会だより



ボランティア団体「野いちごの会」の作品と会員のみなさん



### もくじ

新年のご挨拶	2ページ	他団体報告	6ページ
事業報告	3ページ	募集	7ページ
福祉教育	4～5ページ	支えあいだより	8ページ

発行編集／社会福祉法人 筑前町社会福祉協議会

メールアドレス daihyou@chikuzen-shakyo.or.jp ホームページ <https://www.chikuzen-shakyo.or.jp/>  
〒838-0215 朝倉郡筑前町篠隈373 コスモスプラザ福祉館内 ☎0946-42-4555 FAX0946-42-5941



## 新年のご挨拶

社会福祉法人 筑前町社会福祉協議会

会長 山本 秀二

新年あけましておめでとうございます。



皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

旧年中は、社会福祉協議会の事業活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また赤い羽根共同募金につきましてもご協力を頂き誠にありがとうございました。

さて、コロナ禍の影響や物価高騰等による生活困窮、人と人とのつながりの希薄化や支え合いの仕組みが脆弱化する中、地域住民が抱える生活課題と福祉ニーズは一層複雑・多様化しています。

本協議会といたしましても、引き続き社会状況の変化に対応し、地域生活課題に一体的に支援できる体制を整え、相談支援・寄り添い支援及び地域づくりに向けた支援を行政や社会福祉法人、施設などの関係機関と連携・協働し、誰もが安心して暮らせる元氣な地域の仕組づくりに向け研鑽してまいりますので、皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして幸多き年になりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年のご挨拶

筑前町 町長 田頭 喜久己

新年あけましておめでとうございます。



皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、元旦の能登半島地震に始まり、台風や大雨と災害の多い一年となりました。能登半島地震への対応として、社会福祉協議会

職員を現地ボランティアセンター運営支援のため派遣されたことは、本町の防災の取り組みにもつながる貴重な経験であると考えています。また昨年12月に、物価高騰対策として、本町では町民への新米配布を実施しましたが、配布作業については、委託事業であるボランティアセンターに協力をいただいています。このように様々な形で、地域に寄り添い献身的に取り組んでこられた社会福祉協議会の活動は、今年3月に合併20周年を迎える本町にとってますます重要となっていきます。

社会福祉協議会におかれましては、いきいきサロン事業、放課後児童健全育成事業、さらには障がい者相談支援事業など、数多くの委託事業において充実した事業を展開していただいております。町の福祉事業に欠かすことができない存在であり、その活動に感謝いたします。今後も社会福祉協議会と連携し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる筑前町を目指して、社会福祉事業の推進を図っていききたいと思っております。

最後になりますが、社会福祉協議会のみならずのご発展と地域の皆様のご多幸を祈念しまして新年のあいさつとさせていただきます。



## 報告 在宅介護者リフレッシュ事業 「介護者のつどい」を開催しました

11月8日(金)に今年度2回目の「介護者のつどい」を開催しました。晴天の中、午前中にみかん狩り、午後からクローバープラザで開かれた福祉用具展示会に参加しました。

参加者同士で介護状況についての話をし、利用している施設や事業所などの情報交換をしました。また、新たに参加された方も和やかな雰囲気の中、楽しんで参加していました。交流を通してつながりができたつどいでした。



## 報告 赤い羽根共同募金配分金事業 「ひとり暮らし高齢者のつどい」を開催しました

11月13日(水)、14日(木)に赤い羽根共同募金配分金を活用し、「ひとり暮らし高齢者のつどい」を開催しました。

2日間で49人が参加され、福岡市博物館、博多芙蓉(昼食)に行きました。

参加者からは、「ひとりではなかなか出かけられないから楽しかった」、「みんなで食事をするのは嬉しい」などと多くの声が聞かれ、交流を楽しまれていました。



## 報告 いきいきサロン事業 「いきいきサロン合同交流会」を開催しました

12月3日(火)・4日(水)・10日(火)の3日間に分けて開催しました。

コスモスプラザふれあいホールで全23区・延べ316人の参加で会場全体が笑顔と笑い声に包まれました。地区ごとのサロン活動とは異なり、様々な地区との交流や情報交換の場となりました。参加者からは「楽しかった」「ステージに立つ機会もないから発表できて嬉しい」「地区で団結して取り組むことがあって楽しかった」という声がありました。



二区(合唱:朝はどこから・健康ありがたや小唄)



依井二区(ダンス:スイートノーフィクション)



高田区(合唱:長崎の鐘)



実施

# 福祉教育

筑前町の全小中学校で福祉教育を実施しました。  
各学校の先生の思いを聞き、それぞれの学校で豊かな福祉の心を育む授業に取り組みました。



## 夜須中学校(1年生)

9/19

車いす体験

妊婦・高齢者体験

視覚障がい体験

1年生が3つの福祉体験を行いました。体験中は、「ゆっくり歩こうね」など相手のことを考えた声かけができていました。体験後、「これから電車の中で高齢者に席を譲ろうと思う」、「妊婦の先生の気持ちがわかったなど



白杖ガイド体験



高齢者体験

の感想があり、まわりの人への思いやりの気持ちをも育むことができました。

## 三輪中学校(1年生)

10/3

福祉体験発表

福祉学習のまとめ(グループワーク)

1年生が、町内の福祉施設で体験したことや、施設の工夫、感じたことを発表してくれました。つぎにグループワークで、車いすでの学校生活を想定し、「自分ができること」と「してもらいたいこと」について考えました。「車いすで通りにくい場所は手伝ってあげる」、「通学バッグを持つてくれると助かる」など、日常生活で、自分たちが

発表し、その中にはたくさん思いやりの気持ちがありました。



福祉施設体験発表

## 三並小学校(4年生)

知ってる?赤い羽根共同募金

車いす体験

知ってる?ボランティア活動のこと

4年生は、さまざまな福祉教育プログラムや、体験や交流を取り入れた学習を進めてきました。

学びの中から、障がい者スポーツ(パラスポーツ)の「ゴールボール」体験を、県内で活動をしている選手や指導員を迎えて実施しました。

実施前には、「視覚障がい」について学習し、「筑前町視覚障害者の会」の会長 深町恵美子さんからの話や、アイマスク(見えない)体験では、折り紙を折ったり、白杖ガイド(誘導)体験をしました。児童のみならず、指の感覚や声の情報を頼りに、見えないから「できない」ではなく「できる」体験と一緒に確認し合いました。

ゴールボール体験でこれまでの学びを活かして、競技の中でお互いに声をかけあい「コミュニケーションが大切だ」ということを実感しながら楽しんでいました。

福祉教育を通して、

気づき、人との出会い(交流)や体験から、「ともに生きる」ことの大切さを主体的に学んでいました。



ゴールボール体験



ゲストティーチャーとの交流(点字を読む)

ゲストティーチャーとの交流&視覚障がい体験

ゴールボール体験

コスモスプラザ見学

11/21

12/2

12/18



## 三輪小学校(4年生)

いきいきサロン見学

ゲストティーチャーとの交流&車いす体験

9/4 水

10/1 火

10/2 水

11/19 火

9/19 水

9/24 火

9/25 水

9/26 木

視覚障がい体験

知ってる?赤い羽根共同募金

10/16 水

10/17 木

10/18 金

10/25 金

10/3 水

1学期から「ともに生きる」の福祉教育教本を活用して、「①だんの②らしの③あわせ」を学習してきました。2学期からは、地域の高齢者が公民館等に集う「いきいきサロン」へ参加しました。サロンでの活動を見て、一緒に歌い、頭の体操、レクリエーションをしながら交流を深めていました。「高齢者のみなさんが、元気でたくさん笑っていて楽しそうだった」や、「一緒にゲームや話ができて楽しかった」など、実際に見学・体験をして、より深い学びにつながっていました。

そして、「車いす体験」や「視覚障がい体験」では、ゲストティーチャーを迎えて、日常生活、子どもの頃や趣味の話をお聞き、質問をして楽しく交流をしていました。

福祉教育の目的である、「相手のことを知る、理解する、自分ができることを考える」ことを実践していました。



依井区いきいきサロン見学



ゲストティーチャーとの交流



車いす体験

## 中牟田小学校(4年生)

知ってる?ボランティア活動のこと  
知ってる?赤い羽根共同募金

ゲストティーチャーとの交流&車いす体験

10/21 月

10/28 月

ゲストティーチャーの話や車いす体験を通して、生活のことや工夫を知り、相手を理解し、優しい声かけの大切さを学びました。また、福祉教育プログラムで、身近なボランティア活動のことや募金のしくみ、地域の支え合いについて楽しく学びました。



## 東小田小学校(4年生)

福祉体験学習  
(車いす体験・視覚障がい体験・妊婦・高齢者体験)

知ってる?ボランティア活動のこと

11/29 金

12/6 金

4年生が3つの福祉体験を行いました。体験後の振り返り学習では「介助者から声をかけてもらうことで車いすに安心して乗ることができた」、「目が見えなくても工夫をしたらできることがわかった」、「これからは高齢者に大きな声でゆっくり話しかけたい」などの感想がありました。福祉体験を通して、相手の思いや気持ちを考え、行動することが「①だんの②らしの③あわせ」につながることを学びました。





## 報告

ボランティア連絡協議会(=ボラ連)事業

# 【筑前町20周年記念事業】「防災運動会」を開催しました

10月13日(日)に地域の方や防災士など89人が参加し、防災クイズなどレクリエーション形式で楽しみながら防災について学びました。災害時を想定した種目でグループが一体となって知識を共有し、考えを発表することができました。

参加者からは「防災クイズで、これまで知らなかったことをみんなで理解し合うことができた」、「家族で参加して、家でも防災について話し合うことができた」、「楽しく学べてよかった」という声がありました。



災害時借り物競争



大声を出して助けを呼ぼう

## 報告

# まごころ商品物販会が開催されました

11月9日(土)にファーマーズマーケットみなみの里で、町内の障がい者施設のみなさんがまごころを込めて作った商品が販売されました。

商品を見ると、日々の作業に苦勞も多いかと思いますが、みなさんが楽しみながら作成されている様子が目に浮かびました。

今回もテントスペースを活用し、出店事業所紹介のパネルを設置しました。立ちどまってながめる方も多く、関心をもっていたにうれしく感じました。



## 心配ごと相談

日常的な悩みや困りごとなどを相談する窓口を開設し問題解決の手助けを行います。

日にち 1月10日・17日  
2月 7日・21日  
3月 7日・21日  
4月 4日・18日

場 所 コスモプラザ保健館 会議室6、相談室2

毎月第1・第3金曜日 13時30分から16時まで  
※1月のみ第2金曜日・第3金曜日

## 障がい相談

障がいに関する多様な相談に、障害者相談支援専門員が応じます。

日にち 1月10日・17日  
2月 7日・21日  
3月 7日・21日  
4月 4日・18日

場 所 コスモプラザ福祉館 会議室7

●秘密はかたく守りますので、気軽にご相談ください。

## ご寄付ありがとうございました。

(令和6年9月1日～令和6年11月30日)

香典寄付 23件 480,000円

※皆様からいただきました心温かいご寄付は、筑前町の社会福祉のため、有効に活用させていただきます。



## 募集 社会福祉協議会嘱託職員募集

職務内容：相談業務・事務業務

募集要件：①基本的なパソコン操作ができる人

②社会福祉事業に関心のある人

※経験・年齢・学歴不問

※相談支援専門員・社会福祉士・精神保健福祉士等の資格があれば尚可

勤務時間：8時30分～16時30分

休日：土曜日・日曜日・祝日・年末年始

基本報酬：月額 158,400 円～170,300 円程度（賞与・通勤手当等あり）

※社会保険あり

募集人数：1人

採用日：2月予定 ※面接後、決定します。

申込方法：履歴書（要顔写真）を社会福祉協議会へ提出してください。※郵送可

申込期間：令和6年12月16日（月）～令和7年1月17日（金）

選考方法：書類選考・面接

## 募集 在宅介護者リフレッシュ事業 「介護者のつどい」を開催します

障がい者（児）や高齢者を自宅で介護している家族（介護者）の心身のリフレッシュを図ることを目的に「介護者のつどい」を開催します。笑いに包まれた楽しい時間をみんなで一緒に過ごしましょう。

日時：2月25日（火）10:00～14:00

場所：めくばー健康福祉館 多目的室

内容：笑いヨガでリフレッシュ～つくり笑いから始めよう～ 講師：佐藤 昌久氏

対象者：障がい者（児）や高齢者を自宅で介護している家族

※要介護者の要介護認定、障害者手帳の有無は問いません。

募集人数：20人（5人に満たない場合は開催しません）

参加費：1,000円

申込締切：2月18日（火）

## 募集 ボランティア連絡協議会（=ボラ連）事業 【筑前町20周年記念事業】「ボランティアのつどい」を開催します

JOY倶楽部によるミュージックアンサンブルを筑前町とともに合併20周年を迎える筑前町ボランティア連絡協議会の「ボランティアのつどい」で開催します。

ぜひたくさんのご参加をお待ちしています！

日時：2月1日（土）10:00～12:00

【受付9:30～】

場所：めくばー町民ホール

対象者：町内在住の子どもから大人まで

参加費：無料

プログラム

●筑前町ボランティア連絡協議会の紹介

●ミュージックアンサンブル [JOY 倶楽部]



お申込みは、電話(0946-42-4555)、窓口等にてお願いします。



# 支えあいだより

Vol.7  
♡♡♡♡

## 報告 「地域支えあい活動交流会」を開催しました!

11月25日(月)、筑前町にあるつどいの場の活動者、つどいの場に興味がある人たちが集まり、交流会を行いました。

第1部ではつどいの場を立ち上げたきっかけ、活動の様子を紹介しあいました。第2部では各々のつどいの場に質問し、つながりができる交流会を行いました。なかなか聞くことのできない運営や担い手を集める方法など、情報交換を行うことができました。



### 参加されたつどいの場

- ★朝日西区居場所づくり
- ★きずかい (三箇山区)
- ★櫛木 つくしんぼサロン
- ★くりた 結の会
- ★すこやかサロン (四三嶋区)
- ★原地蔵 チョイスコたび
- ★松延新道区 スマイルクラブ

つどいの場に興味のある方は、**地域支えあい推進員**にお尋ねください。



## 地域の集まりの場紹介 「筑前町囲碁愛好会」

みんなで集まり、楽しい時間を過ごしています。  
初心者、こどもの参加大歓迎です!

★コスモスプラザ 火~日 13:30 ~ 16:30

★めくばり館 水・木・土 午前中

2.4.7.9.11 月は大会を行っています。



- 囲碁の魅力とは・・・
  - ①余暇の過ごし方が充実する!
  - ②健康になれる!
  - ③友達が増える!



よろしく  
お願いします

取材希望のグループやサークル、小規模での集まり等  
ありましたらお声掛けください♪  
地域支えあい推進員が取材に伺います。



社会福祉法人 筑前町社会福祉協議会  
<https://www.chikuzen-shakyo.or.jp/>

〒838-0215  
福岡県朝倉郡筑前町篠隈373 コスモスプラザ福祉館内  
TEL 0946-42-4555 FAX 0946-42-5941